



令和 5 (2023) 年 6 月 吉日

関係者各位

第 12 回 (2023 年度) 顕彰論文募集のご案内

公益財団法人
後藤喜代子・ポールブルダリ癌基金協会

代表理事 福 井 康 裕

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

当財団は、日本人の妻を肺癌で亡くしたフランス人 ポール・ブルダリ氏が、癌（とりわけ肺癌）の撲滅を目指すべく、日本人医学研究者の優秀な論文に対し顕彰を行うために国境を越えた夫婦愛の結晶の証として、2012 年 3 月 14 日に設立されました。

財団創設以来、日仏 7 名の著名な医学者で構成された諮問委員会による厳正なる審査の上、癌（とりわけ肺癌）の臨床及び基礎医学の分野において、優秀な論文を著した日本人医学研究者に対し、年間総額 500 万円の賞金を授与する顕彰事業を行っております。

第 12 回目となる本年も顕彰論文の募集を開始するにあたり、広く関連の研究機関、大学、癌拠点病院等の研究・予防に携わる皆様にお知らせたくご連絡申し上げます。貴機関内での関連の皆様にご案内頂きますと幸いです。

敬具

記

- ・ 顕彰論文募集ポスター
- ・ 顕彰論文応募要項
- ・ 後藤喜代子・ポールブルダリ癌基金協会パンフレット（三つ折り）
- ・ ご寄附 ご遺贈について

以上